

令和2年度鹿児島県男女共同参画審議会の会議結果の概要

開催日時	令和2年12月23日(水)午後1時30分から午後3時15分まで		
開催場所	県庁7階 7-A-2会議室		
出席委員	有村由美子, 井立田詠子, 犬井美香, 岡山隆二, 越塩俊介, 高橋貴子, 武隈晃, たもつゆかり, 長利京美, 長野瑳や子, 原園正敏, 藤原奈美, 淵上真友美, 松野市子, 六笠登由, 山下春洋, 湯元敏浩 (計17人)		
公開・非公開の別	公開	傍聴者数	0人
問い合わせ先	男女共同参画局 男女共同参画室 (直通電話: 099-286-2634)		
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長及び副会長の選出について 2. 本県における男女共同参画の現状について 3. 国の第5次男女共同参画基本計画の策定状況等について 4. 第3次県男女共同参画基本計画の関連施策・事業の実施状況について 5. 新型コロナ下におけるジェンダー問題について 6. 専門部会の設置について 		
○主な意見	<p>【第3次県男女共同参画基本計画の関連施策・事業の実施状況について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所にワーク・ライフ・バランスを推奨するのであれば、まず、県職員の働き方改革を推進していただきたい。県の男性職員の育児休業取得促進に向けては、制度の周知だけではなく、取得しやすい職場の雰囲気づくりのような取組を進めていただきたい。 ・ このコロナ下において、各課が事業を実施する中で顕在化したジェンダーに関する問題があれば、今後の対策のためにも記録に残す必要がある。来年度の進行管理の際は、実態把握できる項目を特別に追加していただきたい。 ・ DVが起きている家庭では、子どもに対する虐待が同時に行われている場合もあるので、被害者を保護するために、それぞれの所管課が連携しながら支援にあたっていただきたい。 ・ 男女共同参画地域推進員が委嘱されている市町村が、37市町村まで増えたが、養成の過程も含めて、これまでの県の取組の象徴的な成果の一つである。全市町村に推進員が配置されるよう、引き続き取り組んでいただきたい。 <p>【新型コロナ下におけるジェンダー問題について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DV被害者等の一時保護については、保護件数だけではなく、保護できなかったケースの理由も把握し、課題を検証していただきたい。また、DVや性犯罪・性暴力被害者への支援については、相談から保護、及び自立に向けた支援の具体的な対策を強化していただきたい。 ・ 自殺者数については、未遂者数やコロナによる雇用への影響など生活困窮の背景も含めて分析していただきたい。 		